

Ⅱ. 卒後臨床研修プログラム研修コースとローテーション

II 研修プログラム

1. プログラム

基本プログラム (030721501)

周産期重点プログラム (030721502)

1. 研修行程 (「表1」参照)

1年目 原則として必修科目及び選択科目を研修する。

2年目 原則として地域医療、必修科目及び選択科目を研修する。

2年間を通して1年以上は大学病院で研修する。その期間には地域医療を12週まで含めることができる。

2. 必修科目

内科 24週以上研修する。

救急 12週以上研修する。

麻酔科を4週を上限として含むことができる。

外科 4週以上研修する。

小児科 4週以上研修する。

産婦人科 4週以上研修する。

精神科 4週以上研修する。

地域医療 4週以上研修する。

各医療機関における研修内容は地域医療研修ガイドブックを参照のこと。

外来研修 4週以上研修する。

主に大学病院在籍時に協力施設及び大学病院で研修する。

協力施設(2023年度現在):長崎県上五島病院、光晴会病院、済生会長崎病院、

長崎記念病院、柴田長庚堂病院、長崎県島原病院、石坂脳神経外科

在宅医療研修については原則、外来研修で並行研修として経験するが、地域医療にて研修することもあり得るものとする。

周産期重点プログラムは、小児科及び産婦人科を合計12週以上研修する。

3. 選択科目

各々の病院で選択可能な診療科から研修する。

4. 研修コースおよび研修病院の決定

研修するコースおよび研修病院の決定にあたっては、研修医の希望を調査して行う。

5. 研修ローテート科の決定

研修するローテート科の決定にあたっては、研修医の希望を調査して行う。

6. 研修ローテート科の変更

研修するローテート科を変更する場合は、変更前および変更後の診療科と調整の上、研修開始の1か月前までに申し出るものとする。

(表2) ■プログラムのローテーション

2023年度長崎大学病院初期研修プログラムスケジュール

※プログラムについては変更になる場合があります。

■募集定員 55名

▼ 基本プログラム (定員 51人)

	研修1年目	研修2年目
Aコース	長崎大学病院	研修協力病院 (※)
	内科 (24週)、救急 (12週) 注1、地域医療 (4週)、外科 (4週)、小児科 (4週)、産婦人科 (4週)、精神科 (4週)、一般外来 (4週) 注2、選択科 (48週)	
Bコース	長崎大学病院	
	内科(24週)、救急(12週) 注1、地域医療(4週)、外科(4週)、小児科(4週)、産婦人科(4週)、精神科(4週)、一般外来(4週) 注2、選択科(48週)	
Cコース 注3 (トライアングルコース)	長崎大学病院 + 新・鳴滝塾構成病院 注4	
	内科 (24週)、救急 (12週) 注1、地域医療 (4週)、外科 (4週)、小児科 (4週)、産婦人科 (4週)、精神科 (4週)、一般外来 (4週) 注2、選択科 (48週)	

▼ 周産期重点プログラム (定員 4人)

	研修1年目	研修2年目
Aコース	長崎大学病院	研修協力病院 (※)
	内科 (24週)、救急 (12週) 注1、地域医療 (4週)、外科 (4週)、精神科 (4週)、一般外来 (4週) 注2、選択科 (44週) 小児科 (8週) 及び産婦人科 (4週) または 小児科 (4週) 及び産婦人科 (8週)	
Bコース	長崎大学病院	
	内科 (24週)、救急 (12週) 注1、地域医療 (4週)、外科 (4週)、精神科 (4週)、一般外来 (4週) 注2、選択科 (44週) 小児科 (8週) 及び産婦人科 (4週) または 小児科 (4週) 及び産婦人科 (8週)	
Cコース 注3 (トライアングルコース)	長崎大学病院 + 新・鳴滝塾構成病院 注4	
	内科 (24週)、救急 (12週) 注1、地域医療 (4週)、外科 (4週)、精神科 (4週)、一般外来 (4週) 注2、選択科 (44週) 小児科 (8週) 及び産婦人科 (4週) または 小児科 (4週) 及び産婦人科 (8週)	

※アカデミック (大学院進学コース (NU-CLEAR コース))

長崎大学病院、長崎みなとメディカルセンター、日本赤十字社長崎原爆病院、済生会長崎病院、上戸町病院等の長崎市内の協力病院に限る。

注1: 4週を上限として、麻酔科の研修期間を救急の研修期間とすることができる。

注2: 一般外来は並行研修可能。

注3: 長崎大学病院で地域研修1か月を含む12か月以上研修し、残りを本院以外の研修可能な施設及び地域研修施設から2病院を選択し研修する。

注4: 研修可能な施設についてはたすきがけガイドブックを参照。

※研修協力病院

長崎みなとメディカルセンター、佐世保市総合医療センター、日本赤十字社長崎原爆病院、上戸町病院、諫早総合病院、白十字会佐世保中央病院、大分県立病院、国立病院機構嬉野医療センター、国立病院機構佐賀病院、済生会長崎病院、市立大村市民病院、国立病院機構長崎医療センター、北九州市立八幡病院、浜松医療センター、山口県立総合医療センター、北九州総合病院、五島中央病院、特定医療法人光晴会病院、医療法人厚生会虹が丘病院、社会医療法人長崎記念病院、長崎県島原病院、国立病院機構長崎川棚医療センター、長崎労災病院、周南記念病院、練馬光が丘病院、聖マリアンナ医科大学病院、東京北医療センター、佐世保共済病院、福岡青洲会病院

長崎大学病院基本プログラムCコース【トライアングルコース】とは・・・

長崎大学病院で最低12ヶ月、残りの期間の研修先を長崎県内の研修病院(17施設)、及び地域研修施設(60施設)から2ヶ所選べる。
地域研修も合わせると4ヶ所での研修が可能。

トライアングルコースで研修が可能な施設（17施設）

長崎みなとメディカルセンター・日本赤十字社 長崎原爆病院・済生会長崎病院
上戸町病院・諫早総合病院・長崎医療センター・市立大村市民病院
長崎県島原病院・佐世保市総合医療センター・佐世保中央病院・長崎労災病院
佐世保共済病院・長崎県五島中央病院・長崎県上五島病院・光晴会病院・虹が丘病院
長崎記念病院

※地域研修施設：離島や開業医、一般病院など、県内外 60施設

ローテート例

例1) 県内の病院をいいとこどり

長崎大学病院 11ヶ月（内科系を中心に）～1ヶ月（地域）～ 東北地区（佐世保4病院の中からひとつ）6ヶ月（外科系を中心に）
～ 県央地区（大村市、諫早市の3つの病院の中からひとつ）6ヶ月（救急を中心に）

長崎大学病院 11ヶ月	地域 1ヶ月	A病院 6ヶ月	B病院 6ヶ月
-------------	--------	---------	---------

例2) 救急三昧

長崎大学病院 11か月（救急基本3ヶ月と内科8ヶ月）～1か月（地域）～ 救急症例の多いA病院 6ヶ月
～ 救急症例の多いB病院 4か月～長崎大学病院 2か月

長崎大学病院 11ヶ月	地域 1ヶ月	A病院 6ヶ月	B病院 4ヶ月	長崎大学病院 2ヶ月
-------------	--------	---------	---------	------------

- * 1施設での研修期間は、研修病院<3～6ヶ月>、地域研修施設<1～3ヶ月>を原則とする。
- * 各病院の受け入れは、同時期に原則1名
- * 受け入れ先の状況により、研修期間や診療科の希望に添えない場合もある。
- ※最初の3タームは必ず長崎大学病院で研修すること

トライアングルコース 選択～研修開始までの流れ

